

【参考】

県別の農業産出額

## 令和5（2023）年 各県上位5品目の産出額

県名・ 産出額	県内上位5品目					全国順位 の推移
	1位	2位	3位	4位	5位	
福岡 2,096億円 構成割合	 米 338億円 16.1%	 いちご 244億円 11.6%	 鶏卵 118億円 5.6%	 ぶどう 99億円 4.7%	 肉用牛 79億円 3.8%	R5年：17位 H25年：15位 H15年：16位 H5年：17位
佐賀 1,284億円 構成割合	 米 245億円 19.1%	 肉用牛 185億円 14.4%	 みかん 139億円 10.8%	 ブロイラー 101億円 7.9%	 いちご 91億円 7.1%	R5年：27位 H25年：26位 H15年：22位 H5年：24位
長崎 1,590億円 構成割合	 肉用牛 250億円 15.7%	 豚 142億円 8.9%	 いちご 127億円 8.0%	 ばれいしょ 115億円 7.2%	 みかん 105億円 6.6%	R5年：23位 H25年：22位 H15年：25位 H5年：30位
熊本 3,757億円 構成割合	 肉用牛 435億円 11.6%	 トマト 400億円 10.6%	 米 328億円 8.7%	 生乳 317億円 8.4%	 豚 265億円 7.1%	R5年：5位 H25年：5位 H15年：7位 H5年：7位
大分 1,342億円 構成割合	 米 188億円 14.0%	 肉用牛 150億円 11.2%	 豚 121億円 9.0%	 ねぎ 101億円 7.5%	 生乳 83億円 6.2%	R5年：25位 H25年：24位 H15年：23位 H5年：23位
宮崎 3,720億円 構成割合	 ブロイラー 827億円 22.2%	 肉用牛 765億円 20.6%	 豚 600億円 16.1%	 きゅうり 196億円 5.3%	 鶏卵 166億円 4.5%	R5年：6位 H25年：6位 H15年：8位 H5年：8位
鹿児島 5,438億円 構成割合	 肉用牛 1,208億円 22.2%	 ブロイラー 1,067億円 19.6%	 豚 910億円 16.7%	 鶏卵 439億円 8.1%	 かんしょ 195億円 3.6%	R5年：2位 H25年：4位 H15年：4位 H5年：4位
九州 19,226億円 構成割合	 肉用牛 3,072億円 16.0%	 ブロイラー 2,282億円 11.9%	 豚 2,147億円 11.2%	 米 1,518億円 7.9%	 鶏卵 1,037億円 5.4%	

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 福岡県

## 【近年はいちご、肉用牛が増加】

福岡県では、平野部において米や麦類、大豆等の土地利用型農業が展開されており、いちごを始めとする野菜の生産も盛んです。

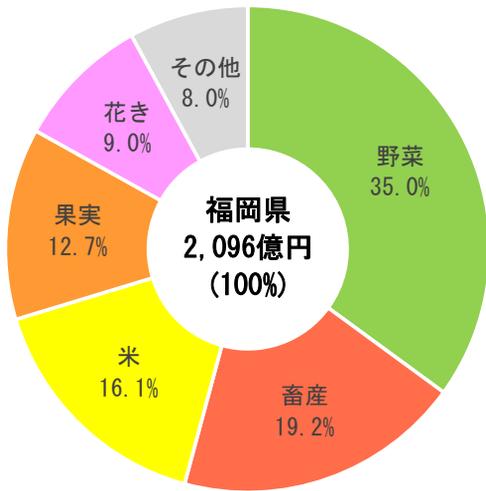
令和5（2023）年の農業産出額は2,096億円（全国17位）で、部門別にみると、野菜が35.0%、畜産が19.2%、米が16.1%を占めています。

令和5年は、主に野菜や鶏の産出額が増加したことから、前年に比べ75億円（3.7%）増加しましたが、20年前と比較すると、いちごや肉用牛等が増加している一方で、米や生乳等が減少しています。

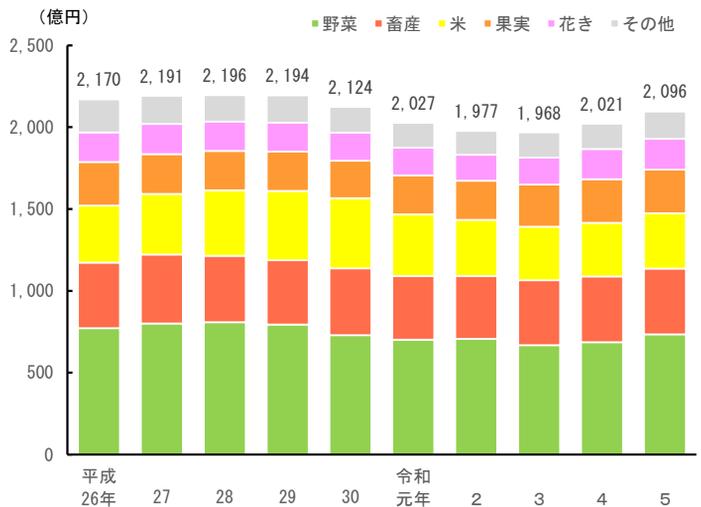
### 全国の上位品目（農業産出額）

庭園樹苗木（1位：43億円）、いちご（2位：244億円）、洋ラン類（鉢）（2位：40億円）、小麦（2位：34億円）、キウイフルーツ（2位：21億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 20年前と比較して増減額が大きい品目

#### < 増加した品目 >

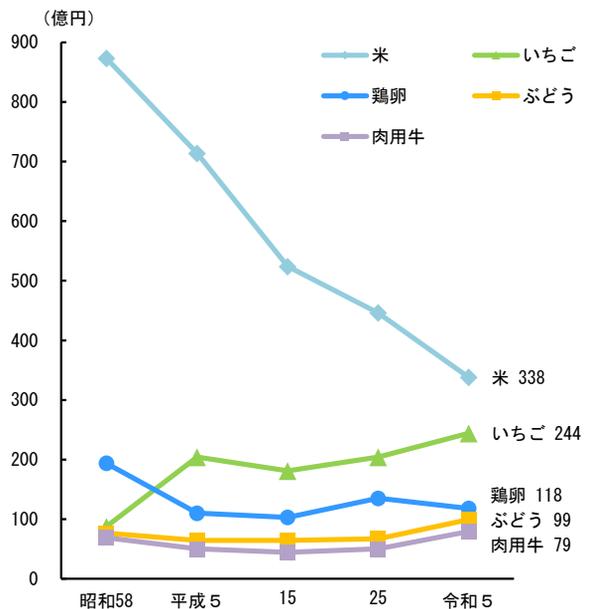
品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
いちご	181	244	63	34.8
ぶどう	64	99	35	54.7
肉用牛	44	79	35	79.5
鶏卵	103	118	15	14.6
アスパラガス	7	18	11	157.1

#### < 減少した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
米	524	338	△ 186	△ 35.5
生乳	117	73	△ 44	△ 37.6
小麦	72	34	△ 38	△ 52.8
庭園樹苗木	80	43	△ 37	△ 46.3
きく（切り花）	65	43	△ 22	△ 33.8

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 佐賀県

## 【近年は肉用牛、みかんが増加】

佐賀県は、九州でも有数の穀倉地帯であり、米や麦類、大豆などの土地利用型農業が展開されており、肉用牛やみかんの生産も盛んです。

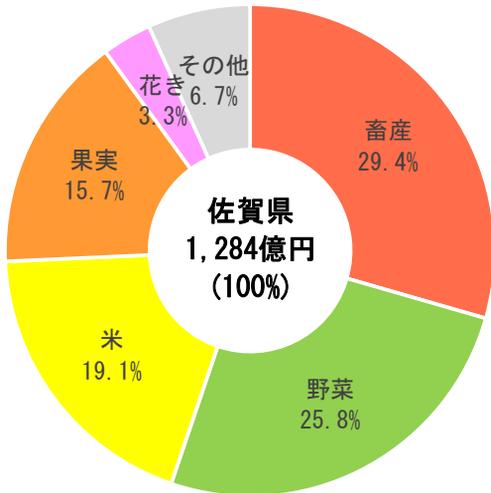
令和5（2023）年の農業産出額は1,284億円（全国27位）で、部門別にみると、畜産が29.4%、野菜が25.8%、米が19.1%を占めています。

令和5年は、主に野菜の産出額が減少したことから、前年に比べ23億円（1.8%）減少しましたが、20年前と比較すると、肉用牛やみかん等が増加している一方で、米やたまねぎ等が減少しています。

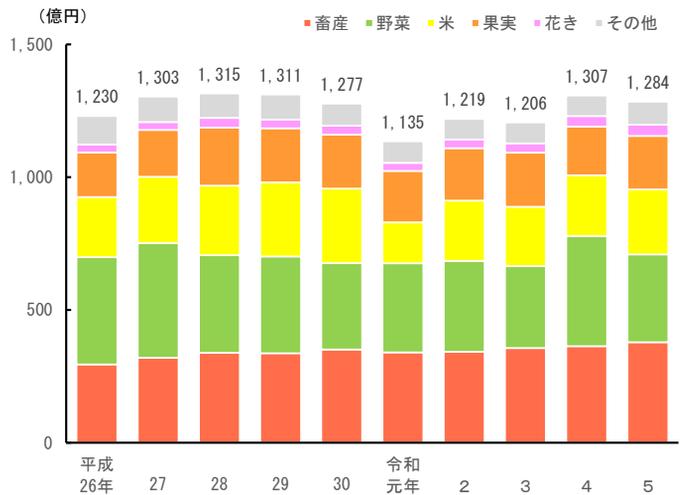
### 全国の上位品目（農業産出額）

二条大麦（2位：12億円）、たまねぎ（3位：71億円）、アスパラガス（3位：26億円）、小麦（3位：22億円）、れんこん（3位：20億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」  
注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 20年前と比較して増減額が大きい品目

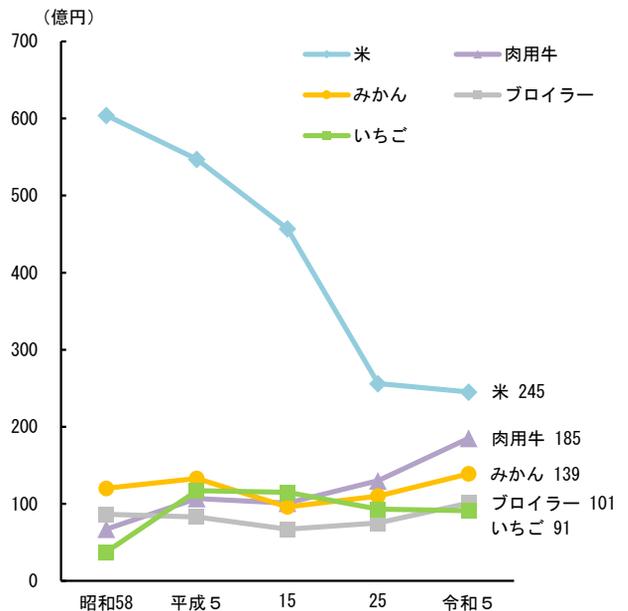
#### < 増加した品目 >

品目名	平成15年 億円	令和5年 億円	増減額 億円	増減率 %
肉用牛	101	185	84	83.2
みかん	96	139	43	44.8
ブロイラー	67	101	34	50.7
きゅうり	21	40	19	90.5
豚	38	55	17	44.7

#### < 減少した品目 >

品目名	平成15年 億円	令和5年 億円	増減額 億円	増減率 %
米	457	245	△ 212	△ 46.4
たまねぎ	98	71	△ 27	△ 27.6
いちご	115	91	△ 24	△ 20.9
大豆	41	18	△ 23	△ 56.1
二条大麦	33	12	△ 21	△ 63.6

### 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 長崎県

## 【近年は肉用牛、ブロイラーが増加】

長崎県では、地域の特徴を活かした畜産や野菜、果樹などを中心とした農業が展開されており、特に肉用牛やばれいしょの生産が盛んです。

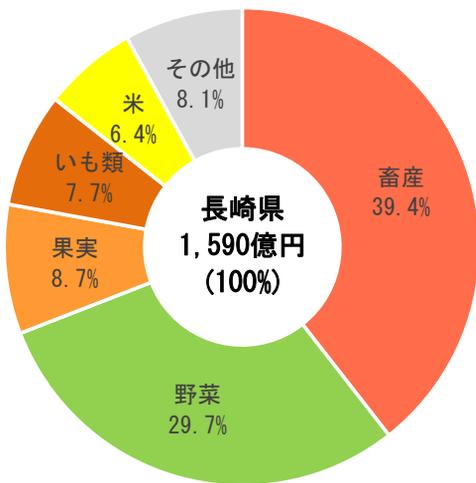
令和5（2023）年の農業産出額は1,590億円（全国23位）で、部門別にみると、畜産が39.4%、野菜が29.7%、果実が8.7%を占めています。

令和5年は、主にいも類や野菜、鶏の産出額が増加したことから、前年に比べ86億円（5.7%）増加しましたが、20年前と比較すると、肉用牛やブロイラー等が増加している一方で、米やびわ等が減少しています。

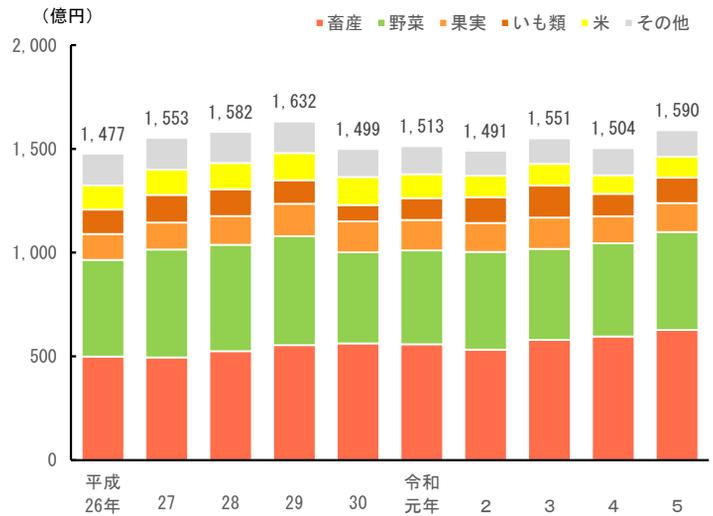
### 全国の上位品目（農業産出額）

びわ（1位：9億円）、ばれいしょ（2位：115億円）、葉たばこ（3位：22億円）、はくさい（3位：15億円）、いちご（4位：127億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 20年前と比較して増減額が大きい品目

#### < 増加した品目 >

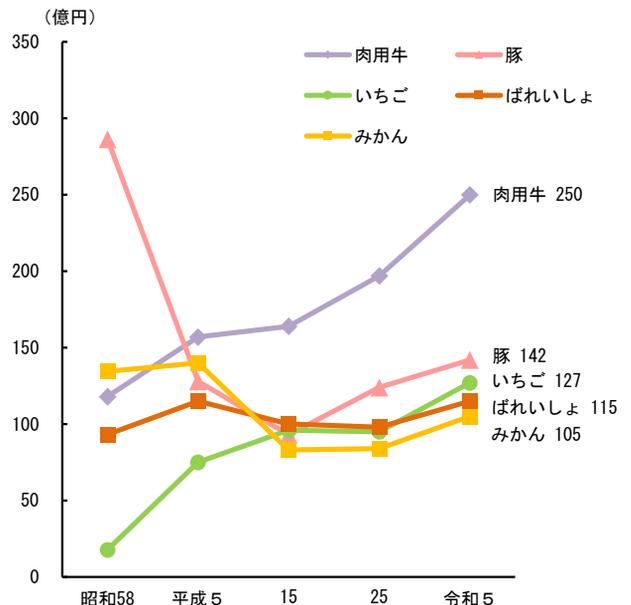
品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
肉用牛	164	250	86	52.4
ブロイラー	24	89	65	270.8
鶏卵	37	92	55	148.6
豚	93	142	49	52.7
いちご	96	127	31	32.3

#### < 減少した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
米	193	101	△ 92	△ 47.7
びわ	29	9	△ 20	△ 69.0
葉たばこ	37	22	△ 15	△ 40.5
だいこん	30	18	△ 12	△ 40.0
生乳	57	48	△ 9	△ 15.8

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 熊本県

## 【近年は肉用牛、トマトが増加】

熊本県では、高冷地から平坦地まで多様な地形や気候を活かした畜産や野菜、果樹等を中心とした農業が展開されており、特に肉用牛やトマトの生産が盛んです。

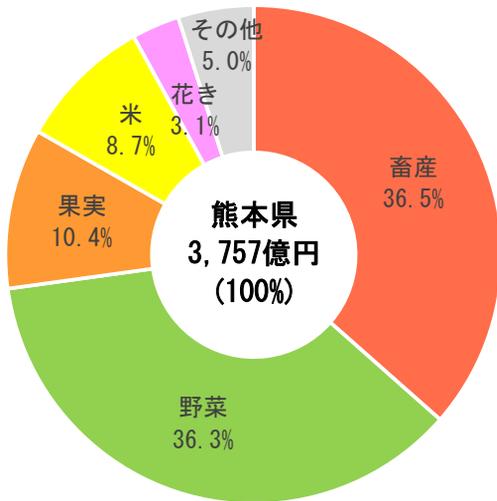
令和5（2023）年の農業産出額は3,757億円（全国5位）で、部門別にみると、畜産が36.5%、野菜が36.3%、果実が10.4%を占めています。

令和5年は、主に米や野菜、鶏の産出額が増加したことから、前年に比べ245億円（7.0%）増加しましたが、20年前と比較すると、肉用牛やトマト等が増加している一方で、米や葉たばこ等が減少しています。

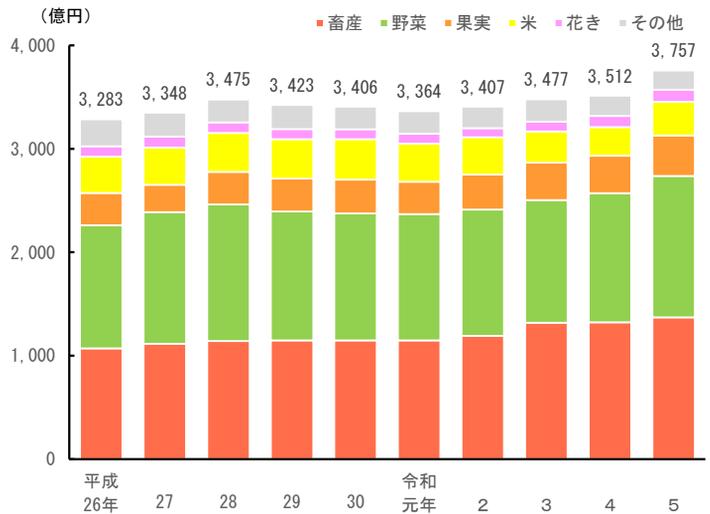
### 全国の上位品目（農業産出額）

トマト（1位：400億円）、すいか（1位：118億円）、しらぬい(デコボン)（1位：81億円）、馬（1位：24億円）、い（1位：20億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 20年前と比較して増減額が大きい品目

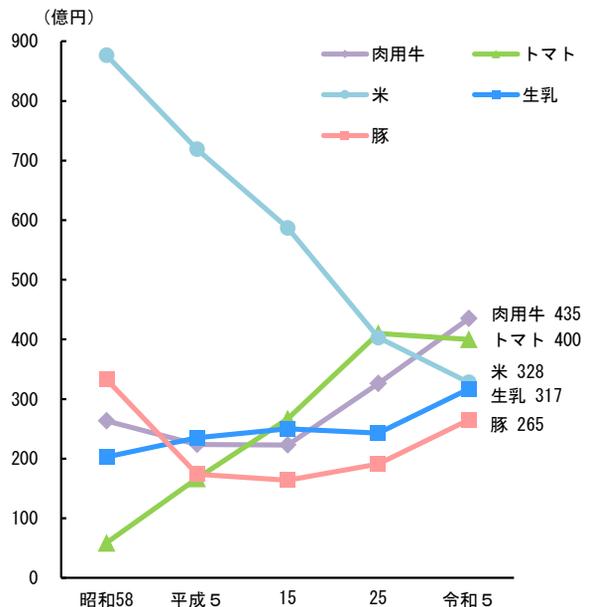
#### < 増加した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
肉用牛	223	435	212	95.1
トマト	267	400	133	49.8
豚	164	265	101	61.6
鶏卵	72	146	74	102.8
ブロイラー	40	112	72	180.0

#### < 減少した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
米	587	328	△ 259	△ 44.1
葉たばこ	93	42	△ 51	△ 54.8
畳表	57	13	△ 44	△ 77.2
い	54	20	△ 34	△ 63.0
メロン	153	127	△ 26	△ 17.0

### 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 大分県

【近年は豚、ねぎが増加】

大分県では、畜産や野菜、米を中心とした農業が展開されており、特に肉用牛やねぎの生産が盛んです。

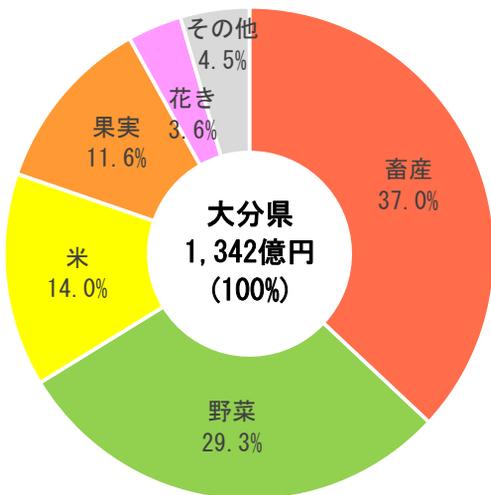
令和5（2023）年の農業産出額は1,342億円（全国25位）で、部門別にみると、畜産が37.0%、野菜が29.3%、米が14.0%を占めています。

令和5年は、主に米や野菜、鶏の産出額が増加したことから、前年に比べ97億円（7.8%）増加しましたが、20年前と比較すると、豚やねぎ等が増加している一方で、米や葉たばこ等が減少しています。

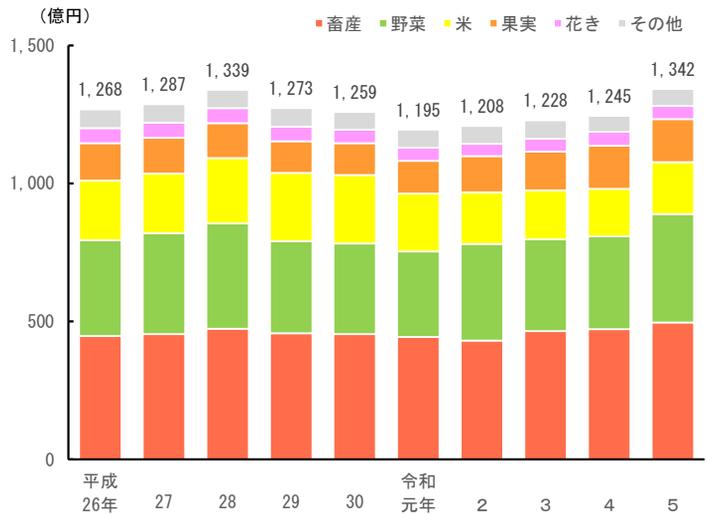
## 全国の上位品目（農業産出額）

カボス（1位：27億円）、しそ（2位：16億円）、ぎんなん（2位：3億円）、スイトピー（3位：3億円）、ねぎ（4位：101億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

## 20年前と比較して増減額が大きい品目

### < 増加した品目 >

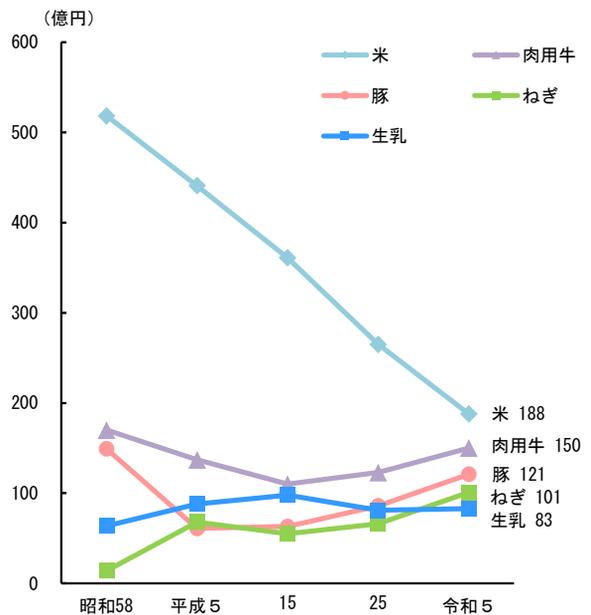
品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
豚	63	121	58	92.1
ねぎ	55	101	46	83.6
肉用牛	110	150	40	36.4
ぶどう	14	33	19	135.7
カボス	10	27	17	170.0

### < 減少した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
米	361	188	△ 173	△ 47.9
葉たばこ	41	5	△ 36	△ 87.8
みかん	63	35	△ 28	△ 44.4
生乳	98	83	△ 15	△ 15.3
小麦	12	3	△ 9	△ 75.0

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

## 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 宮崎県

## 【近年はブロイラー、肉用牛が増加】

宮崎県は、全国有数の畜産地帯で、ブロイラーや肉用牛、豚等の生産が盛んですが、きゅうり等の野菜の生産も盛んです。

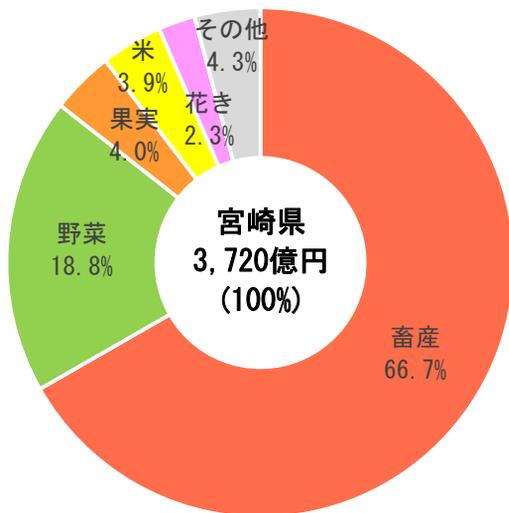
令和5（2023）年の農業産出額は3,720億円（全国6位）で、部門別にみると、畜産が66.7%、野菜が18.8%、果実が4.0%を占めています。

令和5年は、主に野菜や豚、鶏の産出額が増加したことから、前年に比べ215億円（6.1%）増加しましたが、20年前と比較すると、ブロイラーや肉用牛が増加している一方で、米や葉たばこ等が減少しています。

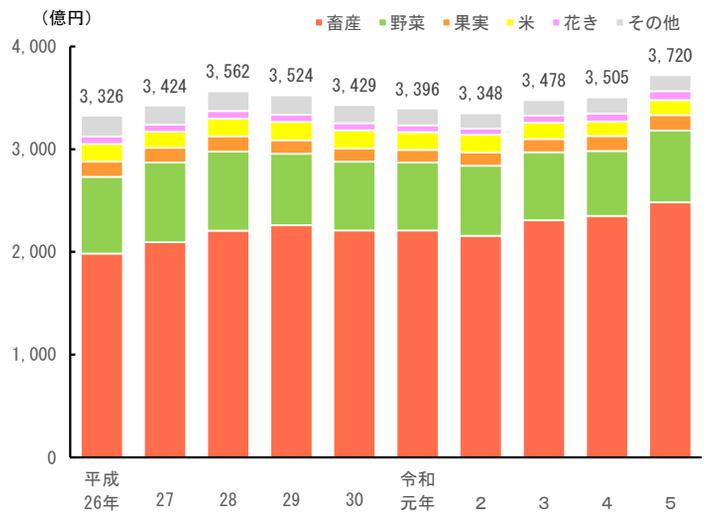
### 全国の上位品目（農業産出額）

きゅうり（1位：196億円）、マンゴー（1位：49億円）、ブロイラー（2位：827億円）、ピーマン（2位：123億円）、肉用牛（3位：765億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### 20年前と比較して増減額が大きい品目

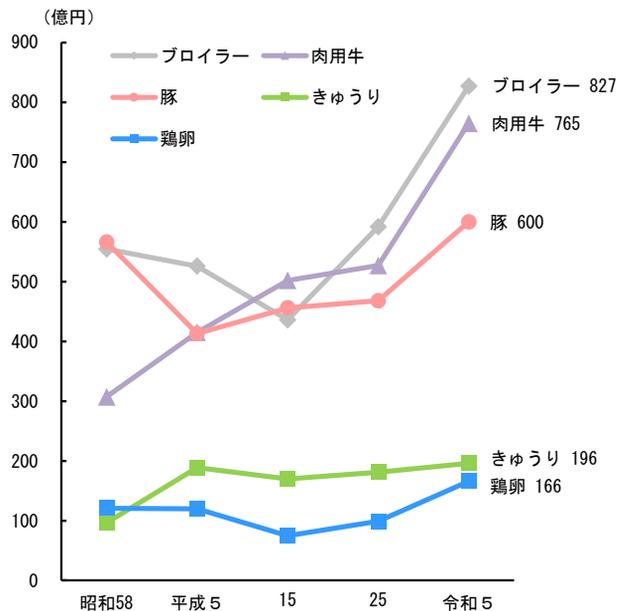
#### < 増加した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
ブロイラー	436	827	391	89.7
肉用牛	502	765	263	52.4
豚	456	600	144	31.6
鶏卵	75	166	91	121.3
マンゴー	13	49	36	276.9

#### < 減少した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
米	258	146	△ 112	△ 43.4
葉たばこ	96	14	△ 82	△ 85.4
みかん	45	15	△ 30	△ 66.7
メロン	39	9	△ 30	△ 76.9
だいこん	54	36	△ 18	△ 33.3

### 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

# 鹿児島県

【近年はブロイラー、肉用牛が増加】

鹿児島県は、全国有数の畜産地帯であり、肉用牛やブロイラー、豚の生産が盛んですが、ピーマン等の野菜や、いも類の生産も盛んです。

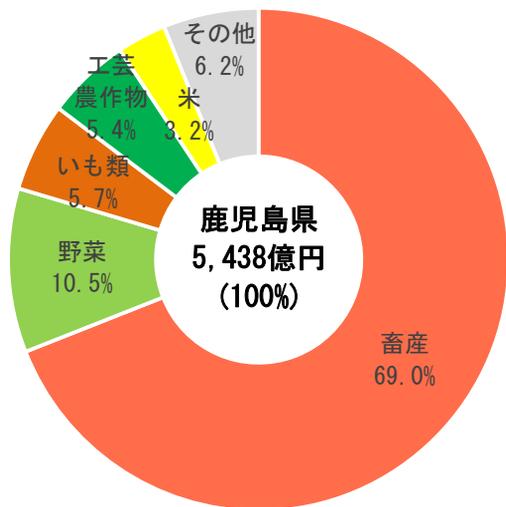
令和5（2023）年の農業産出額は、過去最高となる5,438億円（全国2位）で、部門別にみると、畜産が69.0%、野菜が10.5%、いも類が5.7%を占めています。

令和5年は、主に野菜や鶏の産出額が増加したことから、前年に比べ324億円（6.3%）増加しましたが、20年前と比較すると、ブロイラーや肉用牛が増加している一方で、米や茶（生葉）等が減少しています。

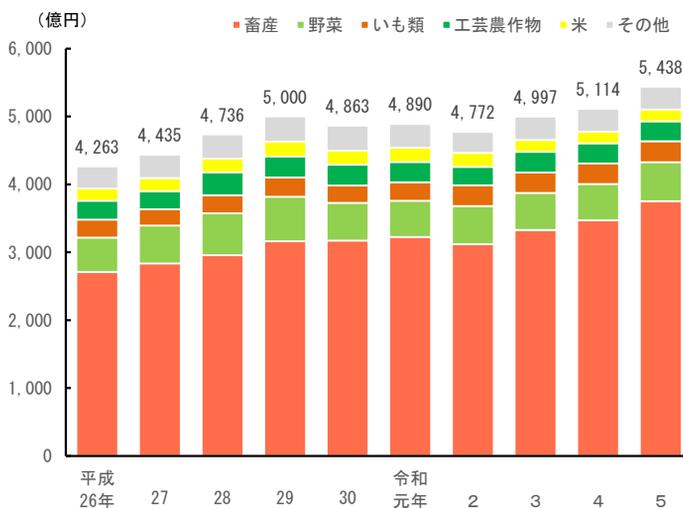
## 全国の上位品目（農業産出額）

ブロイラー（1位：1,067億円）、豚（1位：910億円）、茶（生葉）（1位：140億円）、オクラ（1位：50億円）、肉用牛（2位：1,208億円）

令和5（2023）年農業産出額 構成割合



農業産出額の推移（10年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：割合については表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

## 20年前と比較して増減額が大きい品目

### < 増加した品目 >

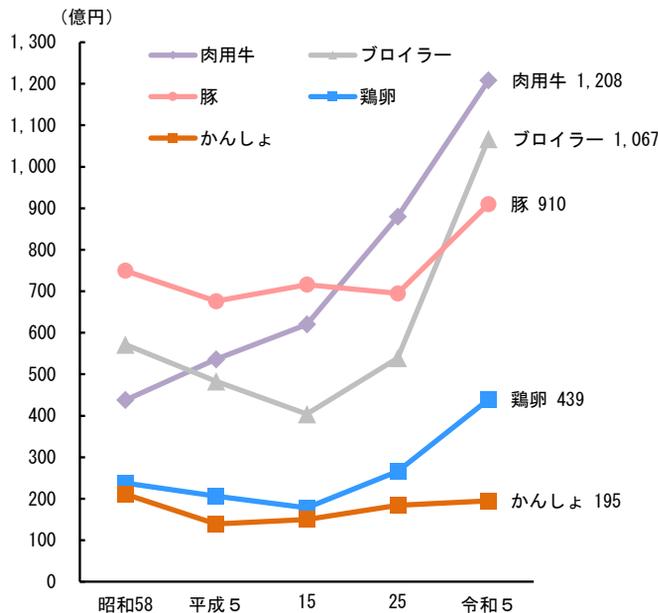
品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
ブロイラー	404	1,067	663	164.1
肉用牛	620	1,208	588	94.8
鶏卵	178	439	261	146.6
豚	716	910	194	27.1
かんしょ	150	195	45	30.0

### < 減少した品目 >

品目名	平成15年	令和5年	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
米	291	173	△ 118	△ 40.5
茶（生葉）	214	140	△ 74	△ 34.6
葉たばこ	83	11	△ 72	△ 86.7
きく（切り花）	62	34	△ 28	△ 45.2
そらまめ（未成熟）	27	10	△ 17	△ 63.0

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

## 県内上位5品目の推移（40年間）



資料：農林水産省「生産農業所得統計」